



本音で語る「子ども、子育て新制度」 —どこへ向かっている？

日時: 2015年7月26日(日) 13:00～16:40 (受付12:30～)

会場: 大阪府立大学 I-siteなんば C2室 (南海難波駅徒歩12分)
大阪市浪速区敷津東2丁目1番41号 南海なんば第1ビル Tel 06-7656-0441(代表)

- 基調講演 「子ども、子育て新制度 どこへ向かっている？」
(関西大学教授) 山縣文治
 - 自治体からの報告
「子ども・子育て支援事業計画づくりと実施の現状」
(尼崎市役所) 高田繁樹
 - 現場からの報告 実践者との対話(本音トーク)
 - ・幼保連携型認定こども園 (平和の園、堺市) 篠崎直人
 - ・保育所 (どんぐり保育園、東大阪市) 乾みや子
 - ・幼稚園 (大阪ひがし幼稚園、門真市) 足立喜美夫
 - ・小規模保育所 (こぐまの森保育園、堺市) 村上善夫
- 司会・進行 (大阪府立大学教育福祉学類教授) 山野 則子
(大阪府立大学教育福祉学類准教授) 中谷奈津子
(司会進行役が実践者に質問し、お答えいただく本音トークを行います)

本年4月、「子ども、子育て支援法」が施行された。市区町村の今後5年間の事業を定めた「子ども・子育て支援事業計画」も完成し、公開されている。幼稚園、保育所、認定こども園等を含め、厚生労働省と文部科学省の壁を超えることを目指し、2年以上の準備期間を経て新制度は始まった。子ども、子育てサービスすべてをめぐる改革であり、全体像を把握することは簡単ではない。

本セミナーは新制度に詳しい研究者の講演、自治体計画の実践報告をふまえ、子育て支援事業を担っている実践者4名をお招きし、新制度の実施により現場でどんなことが見えてきたのか、本音で語っていただく。新制度は、高い理念を掲げている。実践者と対話を重ね、新制度によって子育て支援サービスは今後どのように変化してゆくのか、今後の課題は何か、参加者とともに考えたい。

定員: 120名

対象者: 自治体職員、子育て事業に従事する職員、
子育てに関心を持つ市民、学生など

申込み: お名前・ご所属・「7月26日セミナー参加」と明記の上、
下記メールアドレスにお申し込みください。

sew726@ao.osakafu-u.ac.jp

締切: 7月17日 定員になり次第締め切ります。

